

『生物多様性』について考えて、行動するプロジェクト

SDGsプロジェクト! みんなで選ぼう!

トレイマットデザインコンテスト

関東学院大学生がデザインしたアイデアを7月10日(水)-8月31日(土)でオンライン投票 選ばれた最優秀作品は11月に横浜市内のマクドナルド全店舗で展開予定

関東学院大学、日本マクドナルド株式会社（以下「日本マクドナルド」）、横浜市がともに2021年より実施している『生物多様性』について考えて、行動するプロジェクト「トレイマット デザイン コンテスト」（以下「本プロジェクト」）では、関東学院大学人間共生学部の学生がデザインしたアイデアのなかから、8月31日まで実施するどなたでも参加できる投票により、11月に横浜市内マクドナルド全店舗にて展開するトレイマットデザインを決定いたします。

私たちの生活は、自然環境や生物多様性の恩恵を受けて成り立っています。関東学院大学人間共生学部はコミュニケーションとデザインを課題解決の中心に据え、より良い共生社会を築いていくことを目指しています。日本マクドナルドは、食を提供する企業として、いつまでも美味しいお食事をお届けしたいと願い、お客様に提供する食材・資材は可能な限りサステナブルな食材・資材を調達しています。横浜市は、水とみどり豊かな自然環境や生物多様性の恵みを次世代につなげ、自然と人が共生するまちを目指しています。この3者の想いが一致したことから、2021年より産官学が連携した本プロジェクトが実現し、4年目を迎えました。

また、一枚の絵をきっかけに、「情熱は武器だ」とすべてを懸けて国内最難関の美術大学に挑む高校生がライバル・仲間とともに、学び成長する映画「ブルーピリオド」（8月9日公開）と、本プロジェクトを通じて関東学院大学の学生がデザインを学び成長するという点が一致したことから、映画「ブルーピリオド」がコラボしたポスターの展開、そして特別賞として「ブルーピリオド賞」（1点）を授与するなど、様々な特別施策を展開します。

本プロジェクトでは、マクドナルドに来店するお客様に生物多様性を考えていただくため、マクドナルド店舗で使用しているトレイに敷かれているトレイマットのコミュニケーションデザインに関東学院大学の学生が挑戦。授業でサステナブル・ラベルや、横浜市の生物多様性の施策、マクドナルドの取り組みについて学んだ学生から導き出されたアイデアは99作品。1次選考を通過した12作品のなかから、どなたでも参加できるオンライン投票を7月10日(水)から8月31日(土)まで実施します。投票期間中は、関東学院大学横浜・金沢八景キャンパスにて一次選考選出作品を展示。また、8月31日(土)にパシフィコ横浜にて開催される「よこはま生物多様性フェスティバル」にて展示されます。オンライン投票によって最優秀賞・優秀賞が選ばれ、最優秀賞に選ばれた作品は実際のトレイマットとして横浜市内のマクドナルド全店舗にて展開されます（11月予定）。さらに、特別賞として横浜市みどり環境局長賞（1点）、ブルーピリオド賞（1点）が授与されます。この活動により、より多くの関東学院大学の学生・横浜市民の皆さまに生物多様性・エシカル消費について知っていただければと願っております。

※映画『ブルーピリオド』の詳細については、映画公式サイト（[映画『ブルーピリオド』公式サイト \(warnerbros.co.jp\)](http://warnerbros.co.jp)）を御覧ください。

<報道関係各位のお問い合わせ先>

（関東学院大学への取材について）

関東学院大学 広報課 伊波 TEL:045-786-7049

（マクドナルドについて）

日本マクドナルド株式会社 コミュニケーション&CR本部広報部 石黒 TEL:03-6911-5710

（横浜市みどり環境局長賞について）

横浜市みどり環境局 環境活動事業課 環境教育担当 森山 TEL:045-671-3830

